



志津南

1月号 news

志津南ホームページ
https://shizu373.net

志津南学区の人口 (11/30 現在)
世帯数 2,564 総人口 6,769 人
前月より + 18 人

発行
志津南学区まちづくり協議会
Tel(fax) 077-563-6206
E-mail shizu373@machikyou.jp

令和6年 志津南3大ニュース

あけましておめでとうございます。
2024年はどんな年だったでしょう
か。本年が良い年でありますように。

1 思い出の写真展 サロンでの展示

3月、まちづくりセンターがサロンで「思い出の写真展」を開催。約1年かけて準備し、模造紙10枚にまとめました。5月に市の「ふるさと草津70年史展」に出展、その後冊子を作成しました。志津南アンサンブルパワーが協力。



2 防災意識高まる

最大震度7の能登半島地震で始まった2024年。まち協では学区防災特別委員会を編成、議論を深めています。6月末には岡本町西地区を流れる伯母川の増水が心配されましたが、幸い大事には至りませんでした。まちづくりセンターに防災倉庫を設置するなど「もしも」に備えた取り組みに重点が置かれました。



志津南学区まちづくり協議会(四方道治会長)は12月13日、志津南まちづくりセンターで「市長とまちづくりトーク」を開催し、まち協から理事など20人、行政側から橋川渉草津市長

草津市長を迎え行われたトーク



市からは、防災講座・避難所訓練などに全面協力すると共に、避難時の水の確保・物資集積所など現状説明がありました。市の「避難行動要支援者登録制度」の活用拡大に取り組み、

はじめ6人が出席しました。大規模地震を想定し、学区防災特別委員会の議論を集約したこの地区の特性3点を提示し、意見交換を行いました。
1点目は「住民の避難先が複数に分散」すること。2点目は「在宅避難が多い」と想定されること。3点目は「人口構成の二極化を考慮した対応」が重要であることです。

地区の特性3点提示し意見交換 大規模地震想定しまちづくりトーク

青少年世代に支援者側に回ってもらうなど、今後の充実を約束



歩道橋工事予定地図

若草交差点歩道橋1月着工

若草交差点の横断歩道橋設置工事が次の要領で始まります。▽工事期間 令和7年1月中旬～令和7年9月上旬予定
この歩道橋は、通学路の安全確保を主目的として計画されました。マスタープランには市道横断部の横断歩道橋(地図の青色部分)が含まれていますが、用地交渉が継続中で着手時期は現時点未定です。
11月21日、滋賀県南部土木事務所による地元説明会が若草第一集会所で開催され、近隣の住民など30人が出席しました。地

いたいただきました。今回の内容は次年度策定予定の地区防災計画のベースになります。策定及びその後も継続して、市と互いに協力していくことを確認し合いました。

3 各町で敬老イベント 敬老会風景

これまで学区全体で実施していた敬老イベントが、今年度からは各町内会主催となりました。各町の役員会を中心に話し合いを重ね、敬老会の開催や記念品の配布など、それぞれ独自の方法で実施されました。



志津南学区まちづくり協議会(四方道治会長)は、令和7年度から本部直轄として発足する事業の事務局を次の要領で募集します。
▽応募資格 まちづくりに関心がある学区内住民
▽募集内容 環境美化 交通防犯 事務局 各1名ずつ
▽問い合わせ先 志津南まちづくりセンター (077) 62006
Shizu373@machikyou.jp

元住民からは、高齢者などへの配慮、安全対策への要望が多く出ました。
まちセンに防災倉庫



スポーツデーに多くの参加者



ディスコンの試合を行う参加者

スポーツ振興委員会(小崎裕一委員長)は11月23日、チャレンジスポーツデーを実施しました。午前中は牟礼山へのウォーキング、午後はディスコンを楽しましました。ウォーキング日中で、参加者84人は志津南小学校から牟礼山

山頂に向け出発。山頂付近の展望台から遠方には比良山系、三上山周辺を望むことができました。体力や体調の点から途中でコース変更された方もおられました。再度途中で合流、参加者全員が無事志津南小学校に帰着することができました。

午後からは、志津南小学校体育館でディスコンを実施しました。応援者も含め44人の参加がありました。

1チーム5人で全5チームが総当たり戦を実施しました。小学生の参加もあり、男女を問わず幅広い世代が同じ条件で競技することができ、皆が楽しむことができました。全部で10試合が行われました。

冬の夜彩る 光のツリー



志津南アンサンブルパワワー(藤原忍代表)は若草環境パワワーの協力で12月18日から25日、まち

づくりセンター玄関前に年末恒例の「しづみにナリエ」を設営しました。写真。

また今年には新たに「モルック」の試行がありました。フィンドのキックというゲームを元に1996年に開発されたス

☆…クリスマスソングが流れる季節になり、今年もサンタが夢を運んでくれたようです。…☆



お兄さんお姉さんと



お菓子ゲット

☆…若草文庫(林りよ子代表)は12月18日、大学生のお兄さんやお姉さんたちとカード作りやビンゴゲームを楽しみ、お菓子のプレゼントをゲット。

笑い声の絶えない今年一番の大盛り上がりで、子ども達も興奮気味でした。お兄さん・お姉さん達も「心地よい居場所です」と嬉しい感想。

恒例の手形足形

☆…若草おやこっこクラブ(山出聡子代表)は12月5日、まちづくりセンターでクリスマス会を開催しました。

ポーツで、老若男女問わず楽しめます。今後のチャレンジスポーツデーのプログラムとしての検討も期待されます。



足形サンタさん

今年は今員参加。毎年恒例の子もたちの手形足形を利用したクリスマスアートの壁飾りづくりを楽しみました。最後は白いお髭のサンタさんの登場! みんなニコニコのクリスマス会となりました。

のびのびひろば

☆…ボランティアグループ「のびのび」(四方祐子代表)は12月21日、まちづくりセンターで「のびのびひろばクリスマス会」を開催、子どもたち45人を含め70人が参加、アイデア一杯のカップツリーやカード作りに取り組みました。写真。サンタさんからプレゼントをもらい満面の笑顔でした。



ヨシ笛に癒されて



ヨシ笛の演奏

☆…地域サロン懐メロ(早瀬正和代表)は12月12日、まちづくりセンターでヨシ笛サークル「紫音」を招きクリスマス会を開催、三部仕立てのプログラムで盛り上がりました。参加者はヨシ笛の透き通った素朴で優しい音色に癒されました。

美しいベルの音…



皆で歌を楽しむ



☆…かがやきの丘地域サロン(浅野謙一代表)は12月19日、町内会館キラリでクリスマス会を行いました。写真。木下厚子先生グループ4人のリードでたくさん歌を楽しんだ後、ケーキを食べながら話が弾みました。

☆…志津南まちづくりセンターは12月18日、第7回やすらぎ学級を開催「ベルソナーレ」の皆さんによるハンドベルコンサートとビンゴゲームを楽しみました。写真。とても美しい音色でした。

今月の志津南文庫



仏像ハンドブック 田中ひろみ 株式会社ウェッジ

仏像好き必見! 仏像イラストレーターが仏教の基礎知識や仏像の基本、寺でのマナーなどをイラストで解説。イラストならではのわかりやすさです。



ゆきだるまとかがみもち 林大林
おっさんず六法 松沢直樹
幸せな虎、そらそうよ 岡田彰布
「山奥ニート」やってます 石井あらた
なんてだじゃれなお正月 石崎洋司
ねずみくんのチョコッキ なかえよしお

他



幅広い活動で学び深める

志津南小学校(川岸哲也校長)では、児童たちが様々な活動を通じ、幅広い学習を進めています。

大学生との交流授業



星について教わる四年生

12月2～5日の期間、立命館大学の協力で、児童と大学生との交流授業を実施しました。

一年生は、「飛行機研究会」の方と特別な紙を使って紙飛行機作りに挑戦。二年生は、ダンスサークル「R・D・C」の方と、ライラックの曲に合わせたダンスを一緒に楽しく踊りました。

三年生は、「ルートキャリア」



赤い実のおおきです。実際の実はもつと赤アカとしていました。黄色いのはおおきの新芽で



す。実の赤と葉の緑のコントラストを大切に心を配りました。(つくしの会)

記念公園での平和セレモニー



広島市内では平和記念公園を訪れ平和セレモニーを行いました。

現地訪ねて多くの学び

六年生は、11月20日・21日の日程で広島方面へ修学旅行に行きました。

の方にスポーツ鬼ごっこというチーム対戦型の鬼ごっこを教えてもらいました。四年生は、「天文研究会」の方と、研究会自家製のプラネタリウムに入って、星座の学習をしました。

五年生は、「男子バスケットボール部」の方とチームごと

に試合を行いました。六年生は、「Fusion of Gamma bit」の方にダブルダッチについて習い、楽しく挑戦することができました。

年齢がより近い学生の方と触れ合うことで、どの学年も楽しく有意義な時間を過ごすことができました。

学生の方と先生がより近い学生の方と触れ合うことで、どの学年も楽しく有意義な時間を過ごすことができました。

番付を見る皆さん



10人長者番付に

10月23日、住民主体の介護予防活動として高齢者向け運動プログラム「いきいき百歳体操」に取り組み市内団体の活動参加者で90歳以上の方に、草津市長

より「いきいき応援メッセージ」と記念品が贈られました。草津市全体の対象者は最高齢101歳を含む107人。この方々の中から「蒙長寿 令和6年度草津市いきいき百歳体操高齢者番付」が公表されました。

番付には志津南学区から、大関1人、関脇3人、小結4人、前頭2人に名があげられました。日々をいきいきと過ごされる皆さんの姿勢と努力が、地域の高齢者の励みとなっています。

手作り紙芝居楽しむ



紙芝居を見る一年生

日間の経験をこれからの学校生活に生かしていきます。

一年生は12月11日、手作り紙芝居滋賀ネット「びよんた」から5人の講師を招き、手作り紙芝居を見せていただきました。

この紙芝居は色々な話を基に、会の方々が手作りで絵を描いたり色を付けたりのものです。子どもたちも、「お話は知ってるけれど絵が違う」「途中から話が少し変わって面白か

よりの「いきいき応援メッセージ」と記念品が贈られました。草津市全体の対象者は最高齢101歳を含む107人。この方々の中から「蒙長寿 令和6年度草津市いきいき百歳体操高齢者番付」が公表されました。

番付には志津南学区から、大関1人、関脇3人、小結4人、前頭2人に名があげられました。日々をいきいきと過ごされる皆さんの姿勢と努力が、地域の高齢者の励みとなっています。

初の餅つきフェスタ



威勢よく杵をふる参加者

った「初めて見た紙芝居」など、色々な感想を持ちながら、世界で一つだけの手作り紙芝居を楽しみました。

また、途中で体を動かす時間を作ったり、歌やクイズを入れた。温まる一日を過ごす事ができました。ご協力、ご参加いただきました皆様に、心より感謝申し上げます。

来年度も是非の声



駐車場で行われた餅つき

若草2丁目町内会(松永敏尚会長)は11月30日、若草2丁目町内会として初めての試みとなる「餅つきフェスタ」を集会所予定地で開催しました。

さすがに秋晴れの中、朝から火をおこすなど準備をすめ、力強く餅をつきました。その後は、いよいよ子どもたちの出番です。とびきりの笑顔を見せる子もいれば、緊張した様子の子もいて、そんな様子を見守るだけで心が温かくなりました。小さくちぎられた餅は、きな粉をまぶして皆に食べてもらいました。皆の協力で、笑顔あふれる心

まちづくりは人づくり

講師の話を熱心に聞く出席者



志津南学区社会福祉協議会（河辺達也会長）は12月14日、まちづくりセンターで本年度二回目の福祉セミナーを開催しま

した。

講師は東近江市を拠点として子どもたち一人ひとりの希望が叶う社会の実現にむけて多様な活動を展開している中島みちるさん。「子どもたちの育ちづらさどこからのまちづくり」と題して話していただきました。

約40人の参加者は脳科学を基本とした子ども、若者、高齢者の行動・役割の話に驚き、笑いの行動・役割の話に驚き、笑いの納得していただきました。また「フキハラ（不機嫌ハラスメント）」「察してちゃん（本音を言わず、相

本年度2回目環境整備終了

追分南町内会（馬場正尚会長）が11月24日、本年度二回目の町内一斉の環境整備を行い、405人が参加しました。

昨年度は町内一斉の環境整備を春夏秋冬の三回実施しましたが、夏の猛暑下での作業による健康被害を避けるため、今年は春秋の二回としました。

作業は各組の判断で個別の対応を行いました。夏場に雑草



地域を清掃する参加者

の生い茂った場所もありましたが、それほどひどい場所も無く、無事終了しました

深まる秋を歩く

志津南学区健康推進員連絡協議会（田井和子代表）は11月30日、「秋のはつらつウォーキング」を実施しました。写真。冷え込む朝で、参加者25人は



準備体操で体を温めてからびわこ文化公園へ出発しました。道中色鮮やかな紅葉を見て、深まる秋を楽

手に自分の気持ちを察して欲しいと要求してしまう人」など

新しい言葉の紹介もあり、あっという間の90分でした。

しみました。

健康づくりと親睦を兼ねたウォーキングは全行程で1万6000歩余り。全員が元気に歩き、センターまで帰って来ました。次回もたくさんの方の参加をお待ちしています。

クッキングも好評

志津南学区健康推進員連絡協議会は12月14日、志津南まちづくりセンターで「子どもクッキング」を開催し、一年生から四年生の児童8人と保護者3人が参加しました。

子ども達は、三色（赤緑黄色の食品群）のフェルトパネルに肉や野菜等の食材がどの栄養素かを考えて貼り付け、答え合わせをしながらバランスよく食べ

食品群について学ぶ子ども達



腰部トレーニングの試行開催

ることの大切さを学びました。続いていつも飲んでる飲料水の糖分を「おさとう君」という道具を使って調べ、砂糖の量の多さに驚いていました。

調理はみんなとても手際が良くて「おにぎらず」他3品を上手に調理しました。ベーコン入りみそスープはおかわり続出大好評でした。

感想文には、次回に作りたいメニューのリクエストがあったり、妹に作ってあげたいです等、嬉しいことがたくさん書いてありました。

パソコンの駅

▽パソコンについての相談

▽1月25日（土）

2月25日（火）

13時～16時

腰部トレーニング教室

1月27日（月）、立命館大学スポーツ健康科学部篠原靖司教授と学生さん達による「誰もが簡単に継続できる腰部トレーニング教室」をまちづくりセンターで開催します。

事前に住民有志のご協力で3回試行し、当学区住民のために考案されたトレーニング法になっています。

第3回福祉セミナー

2月1日（土）、あかい家のこどもクリニック浅井大介院長を講師にお招きし、子育て世代の方や地域福祉に頑張っておられる方を対象としたセミナーを、まちづくりセンターで開催します。

演題は「人に喜んでもらうために忘れてほしくないこと」子育て支援と不登校児支援 母の笑顔は家族の笑顔。」



腰部トレーニング教室 第3回福祉セミナー

学区社協は1、2月に次の行事を予定しております。既に町内回覧などで申し込みを受け付けていますが、関心のある方は社協にお問い合わせください。

問い合わせ先 ふれあいハウス「絆」(507)9407